

成果を発表する

○2つ発表方法とその特徴

1. ポスター発表 : 45分間

- ・成果を1枚の大きなポスターにまとめ、会場に貼り出し、決められた時間にその前に立って説明する。
- ・発表者は、聞き手に自分の探究の過程を紹介し、質問に答える。
- ・口頭発表に比べて、参加者の質問にじっくり答えることができる。



2. 口頭発表 : 15分間（発表8分+質疑応答5分+入替2分）

- ・決められた時間内にスライドを使ってプレゼンテーションを行う。
- ・プレゼンテーションの後には、質問に答える。
- ・短時間で一度限りの発表の機会になるが、集まった聴衆に発表者の主張を一斉に伝えることができる。



○発表の仕方・マナー

- ・大きな声ではっきりと話し、重要な点は指し示す。
- ・ポスター発表の場合、自分の担当時間内はポスターから離れず、いつでも質問に答えられるようにする。
- ・口頭発表の場合は、自分の持ち時間を守る。事前に数回練習をしておく。

○聞き手のマナー

- ・質問をするときは、丁寧な言葉づかいで礼儀正しく質問する。
- ・無許可でポスターやスライドは撮影しない。

プレゼンテーション演習の予定（例）

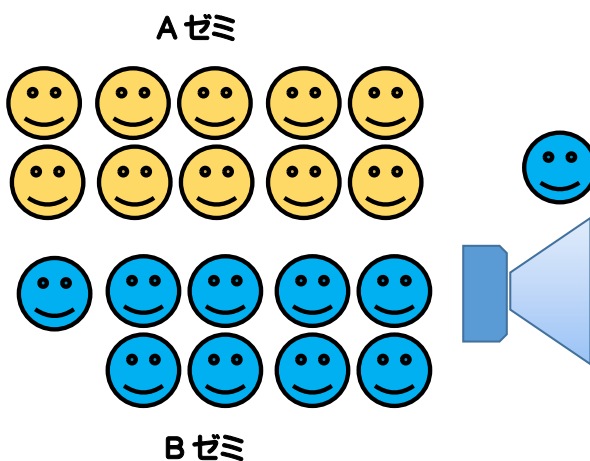
月	日	内容	備考
9	14	演習①	A ゼミの出席番号 1 の位が 1～5 の生徒が発表
9	21	演習②	B ゼミの出席番号 1 の位が 1～5 の生徒が発表
10	5	演習③	A ゼミの出席番号 1 の位が 6～0 の生徒が発表
10	12	演習④	B ゼミの出席番号 1 の位が 6～0 の生徒が発表

- 一人の発表時間 : 8 分（質疑応答，助言込み）
- 各自が用意するもの：パワーポイントデータ
- ※ 発表会当日の発表時間は、15 分間（質疑応答込み）の予定

発表演習のやり方

8分間で発表・質疑・応答
本番に向け、より良い発表になるように助言する。

アドバイスシートを記入して
発表者に提出する。



ゼミ長(副ゼミ長)は
全体の進行、タイムキーパー役です。